

## I 平成30年度及び令和元年度定期監査の結果に基づき講じた措置の状況

### 1 平成30年度

(単位：件)

区分	監査結果 A	措置済 B	今回措置を 講じたもの C	未措置 A-B-C
指摘事項	89	88	0	1
指導事項	99	99	0	0
検討事項	5	5	0	0
計	193	192	0	1

### 2 令和元年度

(単位：件)

区分	監査結果 (令和元年11月末現在) A	措置済 B	今回措置を 講じたもの ※ C	未措置 A-B-C
指摘事項	69	28	11	30
指導事項	90	30	26	34
検討事項	5	1	0	4
計	164	59	37	68

※「今回措置を講じたもの」については、令和元年11月14日、同月25日及び12月4日に知事等関係機関から通知があったもの

(注) 監査結果の区分については、次のとおり。

指摘事項：是正又は改善を求める事項のうち、その程度が重大なもの

指導事項：是正又は改善を求める事項

検討事項：所掌する事務の執行の適正化のため検討を求める事項又は現地機関の監査の結果として本庁の所管課に対し是正若しくは改善を求める事項

## II 定期監査の結果に基づき講じた措置

### 1 令和元年度

#### (1) 監査結果（指摘事項）に基づき講じた措置

危機管理部

機関名	監査結果	講じた措置
消防学校	物品の管理事務において、ソファークラッシュなど7件(取得価格計1,123,882円)を亡失していたので、今後は物品管理の一層の徹底を図るとともに、再発防止に努められたい。	亡失した物品については、物品処分等調書を作成し、物品一覧表から除却を行った。 また、これまでの調査に基づき、物品の供用主任者及び所在場所を正しく登録し直すとともに、物品ごとの写真付き台帳を整備した。

		さらに、職員会議で、物品の亡失があったことを周知するとともに、今後の物品管理の取組の重要性及び物品の管理責任について説明し、管理意識の向上を図り、物品一覧表との不突合が発生しないよう徹底を図り、再発防止に努める。
--	--	--

健康福祉部

機関名	監査結果	講じた措置
国民健康保険課	時間外勤務手当の支給事務において、1週間の所定労働時間を超えた勤務時間に対して時間外勤務手当を支給すべきところ、人事給与システムへの入力を失念していたことにより、3件10,328円が支払不足となっていたので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。	指摘事項については、支払不足となっていた時間外勤務手当3件10,328円を令和元年8月21日に支払った。 時間外勤務等計算簿から人事給与システムへの入力を誤ったことから、今後は複数人によるシステム出力票の確認とともに時間外勤務の命令簿、計算簿及びシステム出力票の照合を徹底し、適正な事務処理に努める。
障害福祉課	公務中に車両を損傷させた1件の毀損事故について、修繕料72,619円が支払われていたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。	当該職員に対して、公用車の運転に際して細心の注意を払い運転するよう指導するとともに、課内職員に対しても、事故防止及び安全運転について周知徹底を図った。 今後も、課内会議等機会あるごとに継続して注意喚起し、交通事故防止に努める。

商工労働部

機関名	監査結果	講じた措置
企業誘致課	管理職員特別勤務手当の支給事務において、人事給与システムへの入力を失念していたことにより、1件5,000円が支払不足となっていたので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。	支払不足となっていた管理職員特別勤務手当1件5,000円については、令和元年8月21日に追給を行った。 今後は、管理職員特別勤務実績簿の決裁の後、直ちに人事給与システムの入力を行い、入力結果（「特勤変動情報送信結果リスト」）に実績簿を添付して再度回覧することにより、複数回のチェックを行い、再発防止に努める。
海外戦略推進課	特殊勤務手当の支給事務において、従事した時間が午前0時をまたいだ場	令和元年10月21日の10月分給与支給時に、支払不足であった防疫等作業手

	<p>合は2日分の支給となるが、人事給与システムに誤って1日分として入力したことにより、防疫等作業手当（危険作業）1件1,100円が支払不足となっていたので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>当（危険作業）1件1,100円について対象職員へ支給した。</p> <p>今後は、特殊勤務手当に係る制度について理解を深めるとともに、申請された手当について適切な入力が行われているか複数職員によるチェックを徹底し、再発防止に努める。</p>
--	---	---

県土整備部

機関名	監査結果	講じた措置
<p>恵那土木事務所</p>	<p>道路管理上の1件の事故について、損害賠償金として139,439円の費用負担が発生していたので、道路パトロールの強化等道路管理について一層の徹底を図り、事故防止に努められたい。</p>	<p>平成30年8月16日の事故発生後、原因となった樹木を根元から伐採し撤去した。その後恒久的対策として、周辺の立木状況を点検し、枯木等の倒木の危険性がある樹木を除去する措置を実施した。</p> <p>また、職員に対して、道路パトロールでは沿道の樹木の状況に、より注意を払って実施するよう周知した。</p> <p>今後も定期的な道路パトロールや歩道パトロールは細心の注意を払って実施し、危険木の早期発見と除去等の速やかな対応を徹底することにより、道路事故の未然防止に努める。</p>

教育委員会

機関名	監査結果	講じた措置
<p>岐阜盲学校</p>	<p>時間外勤務手当の支給事務において、次の不適正な事項が認められたので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 週休日に時間外勤務を命じた際、当該勤務の一部に係る時間外勤務等命令簿が作成されていなかった。</li> <li>2 上記の勤務のうち時間外勤務命令簿が作成されていた部分について、正規の勤務時間外の勤務に係る時間外勤務手当(125/100)を支給するべきところ、1週間の所定の労働時間を超えた勤務時間に係る時間外勤務手当(25/100)を支給したことにより、1件6,928円が支払不足となってい</li> </ol>	<p>支払不足となっていた時間外勤務手当2件合計11,547円については、令和元年7月19日に追給を行った。</p> <p>今後は、時間外勤務手当の支給を適正に行うため、複数の職員による時間外勤務命令簿の内容確認及び週休日の振替等通知書や年休簿、出勤簿等関係帳票との照合・確認を行い、適正な事務処理に努める。</p>

	<p>た。また、時間外勤務命令簿が作成されていなかった部分について、1週間の所定の労働時間を超えた勤務時間に係る時間外勤務手当(25/100) 1件4,619円が支払不足となっていた。</p>	
--	--	--

警察本部

機関名	監査結果	講じた措置
海津警察署	<p>公務中の2件の交通事故について、損害賠償金として48,048円の費用負担が発生し、また、修繕料140,378円が支払われていたので、職員の交通事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>当該職員に対し、交通事故防止に対する個別指導を行った。</p> <p>また、全署員に対し、朝会などあらゆる機会を通じて各幹部から、過失割合10割の交通事故の絶無、季節や道路状況に応じた交通事故防止対策及び安全運転の徹底並びに乗車者の確実な乗車完了の確認など指示した。</p> <p>さらに、駐車場における<sup>たこ</sup>蛸壺訓練及び自動車学校教習コースにおけるS字・クランク等を含めた総合的な車両訓練を繰り返し実施し、車両感覚の醸成・運転技能の向上に努めている。</p>
	<p>強風のため職員宿舎の外壁に設置されていた臭突配管が落下したことにより職員の車両を損傷させた1件の毀損事故について、損害賠償金として82,372円の費用負担が発生していたので、施設管理について一層の徹底を図り、事故防止に努められたい。</p>	<p>全署員に対し、朝会などあらゆる機会を通じて各幹部から、強風が予報された際には、飛ばされやすい物の退避等を行うよう指示した。また、各施設の点検を定期的実施するよう指示し、各幹部が各交番、駐在所等巡視の際には、施設外見を点検して、異常があった場合は速やかに報告するよう指導のうえ再発防止に努めている。</p>
揖斐警察署	<p>非常勤専門職等の源泉所得税及び復興特別所得税に係る支出事務において、納付を失念して納期限までに支払いを行わなかったことにより、不納付加算税5,000円が支払われていたので、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>当該職員に対し、会計課長より公金を扱うことの重要性を指導した。</p> <p>納付処理については、半年に一度の特例納付から毎月払いに変更するとともに、会計課員が常時支払予定日を確認できるように事務室内に支払日を掲示して、再発防止の徹底を図った。</p> <p>今後も毎月の支払状況について、複数職員によるチェックを徹底し再発防止に努める。</p>

各務原警察署	<p>公務中の3件の交通事故について、損害賠償金として504,236円の費用負担が発生していたので、職員の交通事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>当該職員に対しては、交通事故が公務にもたらす影響及び再発防止策について、幹部による個別指導を継続的に行った。</p> <p>全職員については、朝会において警務課長が交通事故の状況を説明して、具体的な注意事項を指示した。</p> <p>また、安全運転意識の醸成のため、警察業務を行いながらの走行時における側乗者の役割について指導を行うとともに、朝会において、公用車交通事故のうち当方が第一原因でかつ過失割合が10割の事故の絶無を期するための一定のルールを唱和している。</p> <p>さらに、若年者を対象とした二輪車の乗車訓練及び全職員を対象とした普通乗用自動車の走行訓練を実施し安全運転技能の向上を図った。</p> <p>今後も、機会を捉え、指示、指導及び訓練を継続的に実施し、交通事故防止に努める。</p>
--------	---	---

## (2) 監査結果（指導事項）に基づき講じた措置

総務部

機関名	監査結果	講じた措置
財政課	<p>特定個人情報に係る管理事務において、特定個人情報を取り扱う場合及び取扱い後は「特定個人情報取扱記録簿」に記録しなければならないが、それを行うことなく特定個人情報を取り扱っていたものがあったので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>指導のあった「特定個人情報取扱記録簿」の記録漏れについて全て記載し、修正を行った。</p> <p>今後、特定個人情報を取り扱う際は、複数の職員で使用時・使用後の確認を行い、特定個人情報取扱事務の取扱いについて適切な管理及び再発防止に努める。</p>
県庁舎建設課	<p>特定個人情報に係る管理事務において、特定個人情報を取り扱う場合及び取扱い後は「特定個人情報取扱記録簿」に記録しなければならないが、それを行うことなく特定個人情報を取り扱っていたものがあったので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処</p>	<p>指導のあった「特定個人情報取扱記録簿」の記録漏れについては全て記載した。</p> <p>また、全職員に特定個人情報の使用について注意喚起を行った。</p> <p>今後は、特定個人情報取扱いの際には、「個人情報の適正な管理のための</p>

	理されたい。	措置に関する要綱」に基づき、「特定個人情報取扱記録簿」への記載を徹底し、適正な管理に努める。
--	--------	--

環境生活部

機関名	監査結果	講じた措置
統計課	外付けハードディスクの管理事務において、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に記載して情報セキュリティ取扱管理者の許可を得ることなく、職員が外付けハードディスクを利用していたものがあったので、今後は適正に処理されたい。	<p>常時使用する外付けハードディスクについても「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に記載するとともに、情報セキュリティ関係規定等の遵守について、改めて職場研修を行った。</p> <p>今後は、外部記録媒体の管理及び利用に関する要領等の規程に基づき、適正な管理事務に努める。</p>

健康福祉部

機関名	監査結果	講じた措置
国民健康保険課	特定個人情報に係る管理事務において、特定個人情報を取り扱う場合及び取扱い後は「特定個人情報取扱記録簿」に記載しなければならないが、それを行うことなく特定個人情報を取り扱っていたものがあったので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。	<p>指導事項については、事後ながら「特定個人情報取扱記録簿」に記録し、所属長の確認を受けた。</p> <p>今後は、特定個人情報取扱事務の取扱いについて、「特定個人情報取扱記録簿」への記載を徹底し、複数の職員による記録確認を行い、再発防止に努める。</p>
高齢福祉課	物品の管理事務において、指定管理者が県に協議を行わないまま廃棄していたものがあったので、今後は適正な物品管理を行うよう指導されたい。	指定管理者に対して、物品廃棄の際には事前に県に協議を行うように再度徹底するとともに、従来の物品一覧表とは別に、新たに現物の写真付きの台帳を作成して指定管理者と共有し、物品管理事務に活用することとした。
障害福祉課	岐阜県強度行動障がい医療支援センター設置事業業務委託に係る契約事務において、契約締結後に委託業務契約書で定めた実施計画書を提出させるべきところ、これを行わせていなかったため、今後は適正に処理されたい。	<p>令和元年度の岐阜県強度行動障がい医療支援センター設置事業業務委託においては、契約締結後に委託業務契約書で定めた実施計画書が提出されていることを確認した。</p> <p>今後、同様な事案が発生しないように業務委託事業の適正な進捗管理について課職員に周知するとともに、係内のチェック体制を強化し、再発防止に取り組んでいく。</p>

機関名	監査結果	講じた措置
関ヶ原古戦場整備推進課	<p>外付けハードディスクの管理事務において、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に記載して情報セキュリティ取扱管理者の許可を得ることなく、職員が外付けハードディスクを利用していたので、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>外付けハードディスクの使用について、速やかに利用期間を定めた上で、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に記載するとともに、所属職員に対し、情報セキュリティ取扱管理者の許可を得る必要があることについて周知・徹底を図った。</p> <p>今後は、岐阜県情報セキュリティ基本方針、外部記録媒体の管理及び利用に関する要領等に基づき、適正な管理事務に努める。</p>
企業誘致課	<p>外付けハードディスクの管理事務において、次の不適正な事項が認められたので、今後は適正に処理されたい。</p> <p>1 3年以上前に利用許可を受けた外付けハードディスクについて、申請当時の利用者が異動した後も返却の手続を行わず、後任者が引き続き利用していた。</p> <p>2 外付けハードディスクを情報セキュリティ取扱管理者に返却した場合は、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に解除日等を記載することとなっているが、これを行っていなかった。</p>	<p>外付けハードディスクの利用許可を受ける際には、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に適切な使用期間を明記するとともに、使用期間が満了したとき及び使用者が異動となったときは、許可を受けた職員が責任を持って返却の手続を行うことを徹底した。また、外部記録媒体を返却する場合には、解除日等の記載を漏れなく行うとともに管理者による確実な確認を徹底した。さらに情報セキュリティ所属監査において1項目ずつ確実に点検確認を行うことで適切な管理を徹底していく。</p>
航空宇宙産業課	<p>公務中にノート型パソコンを損傷させた1件の毀損事故について、修繕料45,651円が支払われていたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>破損事故のあった財団に対し、執務室の整理整頓及び物品の取扱いも含めた適正管理について周知徹底した。</p> <p>また、所属内において職場研修を実施し、パソコン等の毀損事故の防止について注意喚起した。</p>
海外戦略推進課	<p>全国通訳案内士登録等手数料に係る収入証紙の取扱事務において、収入証紙関係処理簿が作成されていなかったため、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>予備監査での指摘を受け、収入証紙関係処理簿を備えた。また、適切な帳簿管理及び事務処理について関係職員へ周知徹底した。</p> <p>今後は、取扱要領等に則り適切に取り扱うため、消印後、複数職員でチェックを行うこととした。</p>

農政部

機関名	監査結果	講じた措置
農業大学校	<p>特定個人情報に係る管理事務において、特定個人情報を取り扱う場合及び取扱い後は「特定個人情報取扱記録簿」に記録しなければならないが、それを行うことなく特定個人情報を取り扱っていたものがあったので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>指導事項については、令和元年6月13日に記録がされていない分につき、確認のうえ記載した。また、特定個人情報を取り扱うときには、記録簿への記載が必要であることを、個人情報管理者、個人情報管理主任者及び個人情報事務担当者において再確認した。</p> <p>今後は、特定個人情報を取り扱うときには、複数人によるチェックを徹底し、適正管理に努める。</p>

教育委員会

機関名	監査結果	講じた措置
教育財務課	<p>岐阜県被災児童生徒就学支援金等補助金の交付事務において、交付すべき補助金の額の確定に当たっては、間接補助事業者等が完了し、かつ、間接補助事業者等に対して間接補助金等が全額交付されたことの確認が必要である。</p> <p>岐阜県補助金等交付規則第13条において、補助事業者等は実績報告書に必要な書類を添えて報告することになっているが、岐阜県被災児童生徒就学支援金等補助金交付要綱で間接補助金等の全額交付が確認できる書類の添付を補助事業者等に求めていないため、全額交付の事実確認を電話聴取の方法により行っているものの、その記録がなく、監査において確認できなかった。</p> <p>今後は、全額交付の事実を確認できる書類の提出を求めるなど適切な事務処理に努められたい。</p>	<p>監査終了後、関係市町村に対し支出証拠書類の提出を求め、岐阜県被災児童生徒就学支援金等補助金の交付事務において間接補助事業者が完了し、かつ、生徒（間接補助事業者）に対して補助金が全額交付されたことを令和元年8月16日に確認した。</p> <p>今後は、実績報告書とあわせて、補助金の全額交付が確認できる書類を提出するよう市町村に対し指導を徹底し、適正な事務処理に努める。</p>
岐南工業高等学校	<p>公務中にノート型パソコンを損傷させた1件の毀損事故について、修繕料31,407円が支払われていたので、職員への毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>事故発生後直ちに、職員会議において、校長から教職員全員に対し事故の詳細についての説明と再発防止の徹底を指示したほか、職員会議や電子掲示板等を通じて、注意喚起や事故防止の参考となる情報提供等を行った。</p> <p>今後も、会議等の機会を捉え、定期</p>

		的に注意喚起を行い、毀損事故の再発防止に努める。
大垣工業高等学校	平成30年度岐阜県高等学校定時制・通信教育振興奨励費補助金の支出事務において、補助金の交付決定は、岐阜県立大垣工業高等学校事務処理規程に基づき所属長(校長)決裁とすべきところ、事務部長決裁としていたので、今後は適正に処理されたい。	予定価格が40万円未満の事前決裁書については、総合財務会計システムの決裁者が事務部長となるが、補助金については、決裁設定を校長に変更する必要があることを会計事務担当職員へ注意喚起した。今後は、複数の職員によるチェックを徹底し、適正な事務処理に努める。
	財産の記録管理事務において、取得価格100万円以上の備品を重要物品一覧表により記録管理していなかったため、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。	当該物品については、速やかに物品区分を重要物品に変更した。また、過年度に登録した他の物品について、同様の事案がないか再度確認を行い、適正に登録されていることを確認した。 今後は、物品登録時にその内容を確実に確認するとともに、年度末の決算時にも再度確認を行うことで、適正な会計事務に努める。
	物品の管理事務において、寄附により取得した日課放送装置1台の取得価格を162,000円として物品登録すべきところ、据付・設定調整作業費37,800円を含めた199,800円で物品登録していたため、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。	当該物品については、速やかに取得価格を据付・設定調整作業費を除いた金額に訂正した。 物品登録決裁時の確認不足が原因であることから、会計事務担当職員へ注意喚起するとともに、複数の職員によるチェックを徹底し、適正な会計事務に努める。
恵那高等学校	<p>特定個人情報に係る管理事務において、次の不訂正な事項が認められたので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p> <p>1 特定個人情報を取り扱う場合及び取扱い後は「特定個人情報取扱記録簿」に記録しなければならないが、それを行うことなく特定個人情報を取り扱っていたものがあった。</p> <p>2 特定個人情報を取り扱う場合は「特定個人情報記録簿」に記録し、個人情報管理者である所属長の承認を得なければならないが、承認を得ず</p>	<p>指導事項については、監査後速やかに「特定個人情報取扱記録簿」に記録し、所属長の承認を受けた。</p> <p>雇用職種ごとに特定個人情報の管理台帳及び特定個人情報記録簿を作成していたことから、同一の業務で特定個人情報を取り扱った際に複数枚の記録簿に記載する必要があった。</p> <p>今回、記載作業を他業務のため中断した際、続けて記載することを失念し、記録簿の作成が不十分となったことから、こうした記載漏れを防ぎ、担当者の負担を軽減するため、同一業務</p>

	<p>に特定個人情報を取り扱っていたものがあった。</p>	<p>に係る記録簿の集約を行った。</p> <p>また、今後は特定個人情報を取り扱う場合には、所属長の承認を得た記録を複数の職員で確認することを徹底し、適正な事務処理に努める。</p>
<p>恵那南高等学校</p>	<p>物品の管理事務において、デジカメ顕微鏡撮影セット1件(取得価格133,350円)を亡失していたので、今後は物品管理の一層の徹底を図るとともに、再発防止に努められたい。</p>	<p>平成30年度に行った物品の総点検において、デジカメ顕微鏡撮影セットの所在が確認できなかったため、亡失として物品処分の登録を行った。令和元年度の現物実査において、使用不能の状態ではあったが当該物品の所在が確認できたことから、改めて物品登録したうえで、不用決定及び当該備品の廃棄、物品処分の登録を行った。</p> <p>今後は、適切に物品管理を行うため、供用主任者の異動時には後任者に物品及び台帳を確実に引き継ぐことを職員会議等で全職員に周知し、再発防止に努める。</p>
	<p>USBメモリ等の管理事務において、利用状況の管理に当たり、所定の様式とは異なる使用記録簿を使用したことにより、「使用区分」、「使用場所」及び「重要性分類Ⅰの情報の有無」の事項が明確でないままUSBメモリ等を職員に使用させていたほか、使用許可を受けた職員がUSBメモリ等を返却する際の、情報セキュリティ取扱管理者による確認の有無が明確ではなかったため、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>直ちにUSBメモリ等の使用記録簿を所定の様式に変更を行った。また、情報セキュリティ取扱管理者が校内で使用している全ての外部記録媒体の取扱いに関する様式の確認を行い、適切に使用されていることを確認した。</p> <p>今後は、職員会議等で適切な様式の使用と、USBメモリ等使用時の情報セキュリティ取扱管理者による確認を確実に受けることを周知し、外部記録媒体の管理及び利用に関する要領の遵守の徹底に努める。</p>
	<p>毒物及び劇物の管理事務において、「理科薬品の保管管理規程」に基づき、毒劇物は専用の保管庫に一般薬品とは区分けして収納することとなっているが、一部の劇物について一般薬品と混在して保管されていたので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>直ちに一般薬品と混在していた劇物を専用保管庫へ移動し、適切に区分けして収納した。また、薬品を利用する職員に対し、適切な管理を行うよう指導した。</p> <p>今後は、常に薬品を利用する全ての職員が薬品庫内における毒劇物と一般薬品の区分けが適正に行われているか確認することを徹底し、適正な事務処</p>

		理に努める。
中津川工業高等学校	特定個人情報に係る管理事務において、特定個人情報を取り扱う場合及び取扱い後は「特定個人情報取扱記録簿」に記録し、個人情報管理者である所属長の承認及び確認を得なければならないが、所属長以外の者が行っていたので、今後は適正に処理されたい。	「特定個人情報取扱記録簿」に記入押印する者が誤解しないよう、管理者欄に「校長」、管理主任者欄に「事務長」と併記した。 今後は、特定個人情報を取り扱う事務が発生する都度、その取扱記録を複数の職員で確認し、「個人情報の適正な管理のための措置に関する要綱」に沿った適正な管理を徹底する。
岐阜聾学校	公務中にノート型パソコンを損傷させた1件の毀損事故について、修繕料29,160円が支払われていたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。	平成30年度の監査においても同様の指摘を受けており、改めて全職員を対象に備品の毀損に至った具体的な事例を示して毀損事故防止に対する注意喚起を行った。 今後も継続して職員会議等において備品の適切な使用について注意喚起を行い、再発防止に努める。
東濃特別支援学校	公務中にノート型パソコンを損傷させた2件の毀損事故について、修繕料149,148円が支払われていたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。	2件とも事故発生直後に、各学部会及び職員会議において全職員に対し今回の事故事例を周知し、ノート型パソコンをはじめとした電子機器等の取扱いを慎重に行うよう徹底した。 今後も毎回の職員会議や学部会の機会に、パソコンなど県有備品を慎重に使用・管理するよう定期的に注意喚起し、毀損事故の再発防止に取り組む。

警察本部

機関名	監査結果	講じた措置
海津警察署	公務中にデジタルカメラのストロボを損傷させた1件の毀損事故（交換部品がないため、修繕料相当額は算定不可）が発生していたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。	当該職員に対しデジタルカメラの取扱いについて具体的な再発防止を指導した。また、全署員に対し、朝会において備品の適正な保管管理及び慎重な取扱いについて指導・手配し、突発事案発生時であっても、決して慌てることなく適正な取扱いに心がけるよう併せて指示した。
揖斐警察署	公務中に定置式レーダースピードメーターを損傷させた1件の毀損事故について、修繕料135,000円が支払われて	当該職員に対し、交通課長より物品の適正な使用及び管理について指導した。また、事故発生後、三脚を固定す

	<p>いたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。</p>	<p>るため、三脚の地面設置部分に重りをあてがい、再発防止措置を講ずるとともに、実際の取締り現場において、速度違反取締りに従事する職員に対して設置方法等の徹底を図った。</p> <p>今後も継続して物品の適正な使用及び管理について指導し、物品の毀損事故防止に努める。</p>
--	---------------------------------------	---

その他

機関名	監査結果	講じた措置
<p>人事委員会事務局</p>	<p>外付けハードディスクの管理事務において、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に記載して情報セキュリティ取扱管理者の許可を得ることなく、職員が外付けハードディスクを利用していたので、今後は適正に処理されたい。</p>	<p>外付けハードディスクの利用に際し、「USBメモリ及びその他の外部記録媒体使用記録簿」に必要事項を記載し、情報セキュリティ取扱管理者の許可を得た。</p> <p>今後は、外部記録媒体の管理及び利用に関する要領に則り、適正に処理を行う。</p>